

話題

街にひろう

にぎわいのある駅前を

1月31日、牛久駅東口駅前広場ロータリーで「にぎわいづくりのための社会実験」が開催され、多くの方が訪れました。

この試みは、市街地の活性化を



にぎわいを見せた牛久駅東口駅前広場



ロータリーを利用したステージでの演奏

目的として、牛久ワインビレッジ構想に基づき、「安全で使いやすく、にぎわいがあつて楽しい、牛久駅東口駅前広場をつくろう」という目的で行われました。

会場では、ロックバンドによるコンサートや手品、焼き鳥やホットドッグなどのキッチンカーがやって来て、来場者は食事を取りながらステージを楽しみました。「食べ物がたくさんあつて楽しかったです」と答える方や、帰りに地元産の野菜をお土産に買う方など、来場者は駅前の空間を十分に堪能しました。

この社会実験の成果は、これからの牛久駅東口駅前広場の活性化の検討材料として活用されます。

祝！8万人目の

牛久市民誕生

1月31日、人口8万人突破を記念して、昨年12月21日に誕生した8万人目の市民、割鞘^{わりさや}咲蘭^{らん}さんを祝うため、ご両親の雅一さん・伸恵さん夫妻と咲蘭さんが市役所に招待されました。

ご両親に池辺勝幸市長からは記念のクリスタルガラス製の花瓶が、副市長からは花束が贈られました。父親の雅一さんは「初めに聞いたときには驚きました。8」という数字は縁起が良くてうれしい」と笑顔で答えていました。

また、牛久さくらの会(鈴木幸吉会長)からは、誕生を記念してサクラの植樹の目録も贈呈されました。



池辺市長から記念品を受け取る割鞘さん

地元産の食材を使って



生産者の方へ感謝を述べる児童たち

1月29日、市内の小中学校12校で、牛久産の食材を使った学校給食「牛久の日」が実施されました。この「牛久の日」は、地産地消・食育の一環として実施されています。

この日のメニューは、牛久産コシヒカリのご飯をはじめ、下根町で採れたサツマイモを使った「いもまん！」、豚肉とニラのみそいため、なます、かき玉汁で、牛乳以外はすべて牛久産の食材を使用。

向台小学校では8人の生産者を招き、1年生の児童と一緒においしく安全な地元産の給食をいただきました。

お互いを支え合える世の中に

2月6日、市中央生涯学習センター多目的ホールで、「こころの健康まつり」が開催されました。

県立医療大学の精神科医で医学博士の山川百合子先生による講演会では、精神症状の表れ方を、心を洗面器、うつや幻覚症状を石に例えて「若いうちは洗面器の水がなみなみ入っている状態で、中に入っている石が見えないけれど、加齢やストレスなどで水面が下がってくると岩が見えてくる」と分かりやすく説明。

講演会の後には、映画「ふるさとをください」の上映や相談コーナー、販売コーナーなどが設置され、参加者は心の病や障害に関する知識や理解を深めました。



「こころの健康」を語る山川百合子先生

我が家のきずな調印式



家族のルールにみんなで調印

1月26日、市中央生涯学習センター多目的ホールで「我が家のきずな」調印式が行われました。新たに10組、見直し3組が調印し、市内の締結総数は51件となりました。

この「我が家のきずな」は、一人ひとりの仕事と家庭における役割と責任を、家族全員で話し合っただけ、より良い農業経営を目指すためのルールとして文章にしたものです。

新規締結者の花島常雄さんは「この協定を契機に今まで以上にやりがいを持って農業に従事し、牛久の農業発展につなげたい」と今後の抱負を語りました。

障害者連合会要望書を提出

牛久市障害者連合会では、昨年12月28日に池辺勝幸市長へ要望書を提出しました。牛久市障害者連合会は、9つの障害者団体から構成され、障がい者の地域生活の実現と障がい者福祉に関する課題を解決するため、日々努力を重ねています。

今回、解決できない課題や行政への要望を取りまとめました。各障害者団体では、障がいをお持ちの方や、そのご家族の会員を募集しています。詳細は牛久市障害者連合会事務局ホームページ(<http://www.ushiku-shimin.jp/ucuzz2/index.htm>)をご覧ください。



池辺市長と牛久市障害者連合会の皆さん

つつじが丘シニアクラブ



つつじが丘シニアクラブ「つつじ会」の皆さん

昨年10月、つつじが丘シニアクラブ「つつじ会」が、「平成21～22年度茨城県老人クラブ連合会モデルクラブ」として指定されました。

これを受けて、1月18日につつじが丘区民会館で、県老連岡崎事務局長から指定に至る経緯の説明などがあり、つつじ会の柴田群治会長に助成金3万円が渡されました。

柴田会長からは、現状報告や活動報告がされ、モデルクラブに正式に指定されました。創立31周年を迎えたつつじ会は、シニアクラブのモットーである「健康・友愛・奉仕」を守り活発な活動を展開しています。

距離を越えて都市交流

2月1日、親善友好都市の宮城県色麻町役場と牛久市役所を光回線で結び、池辺勝幸市長と伊藤拓哉町長、また、相互訪問し親交を深めてきた住民同士がテレビ会談を行いました。これは、色麻町が総務省の「地域情報通信基盤整備事業」として、町内全域に光ファイバー網を整備した記念として行われたものです。

池辺市長が「雪はいかがですか」と尋ねると、伊藤町長は「暖冬の影響で少ないです」と答えるなど、和やかな雰囲気では行われました。

最後にそれぞれの場所で「カップuzzi色麻」を踊り、振り付けした西川流西川扇若衛先生が講評するなど、距離を越えて交流を深めました。



光回線を利用した会談の様子

国道6号バイパスの事業促進などを要望



県土木部都市局長に要望書を手渡す池辺市長

1月25日、池辺勝幸市長らは県土木部に対して、国道6号バイパスの整備促進と牛久市からつくばみらい市間の新規道路2路線についての要望活動を実施しました。

池辺市長は、国道6号バイパスの整備促進と全線の早期開通を訴えるとともに、牛久市・つくば市・つくばみらい市の3市を結ぶ新規道路が県の計画構想に盛り込まれるよう要望しました。当日は、根本洋治市議会議員、茶谷巖市議会議員のほか、近隣の議員らも同行し、地元地域全体が要望内容について強く望んでいることを訴えました。

光の電車が出発進行！

1月30日・31日、牛久駅東口駅前広場で「ブリアントヴィルうしく」に関連して「イルミネーショントレイン」が運行され、2日間で約600人が電飾された電車を楽しみました。

平成20年度に始まったこの「イルミネーショントレイン」も2年目を迎え、すっかり冬の風物詩として定着。車体の周りが赤や青、緑などの電飾に包まれた電車を目当てに集まったお客さんが行列をつくりました。

「出発進行！」の掛け声で電車は出発。子どもから大人まで、乗客たちは笑顔で乗車しました。



冬の駅前を彩る「イルミネーショントレイン」

うしくサイエンスフェスタ



牛久小小学校の4年生による環境学習発表

1月30日、市中央生涯学習センターで「うしくサイエンスフェスタ2010」が行われ、多くの家族連れなどが訪れました。移動式プラネタリウムの上映や種を使った遊びのほか、大講座室では、市内の小中学校代表4校による環境学習の成果発表が行われました。

牛久小小学校の4年生は、ビオトープと学校裏の「へび山」に多くの生き物が来るように、生き物の目になって改造計画を考えました。児童たちは「活動を通じて周りの環境が良くなっていることがうれしかった。次の学年に活動を引き継ぎたい」と感想を述べました。

平成21年度牛久市野球
スポーツ少年団年間成績

	大会名	順位・チーム名	
市内大会	第29回新人戦	【優勝】牛久中根サンダース	【準優勝】奥野ライナース
	第29回春季大会	【優勝】刈谷イーグルス	【準優勝】奥野ライナース
	第29回秋季大会	【優勝】牛久中根サンダース	【準優勝】奥野ライナース
	第8回ジュニア大会	【優勝】刈谷イーグルス	【準優勝】牛久中根サンダース
	第24回牛久杯	【第3位】牛久ティガース	【第3位】刈谷イーグルス
近隣市町村大会	21年度牛久市長杯	【第3位】刈谷イーグルス	
	第13回ロータリー杯	【準優勝】牛久ティガース	【第3位】刈谷イーグルス
	第5回稲敷市長杯	【準優勝】牛久中根サンダース	【第3位】奥野ライナース
	第13回美浦村大会	【第3位】牛久ジュニアエイト	
	日刊スポーツ新聞社杯	【準優勝】刈谷イーグルス	



このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。

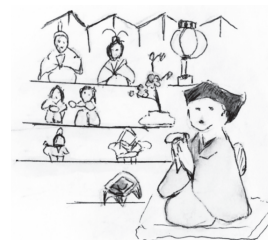
あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1

「広報うしくちょっと休憩」係

Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp

ちょっと
休憩
びれいく

皆さんのお便りから



南・犬塚さん



さくら台・二國さん

短歌・俳句・川柳コーナー

木々たちが厳冬の中いきいきと

南 村山さん

みぞれでも春が来るとスズメ達

刈谷町 小山さん

茅葺きの屋根にねころぶ小猫かな

久野町 酒井さん

霜柱子らの足踏み冬の音

田宮 岡村さん

朝起きて神気養う観音経

女化町 砂押さん

かつぱつ体操身も心もリフレッシュ

さくら台 月田さん

年賀状手書きの方は唯一人

小坂町 飯塚さん

☆：先日、市内の団地に出掛け、道に迷って困っていたところ、犬の散歩中の人と出会い、道を尋ねると「私があなたの分かる所まで一緒に行きましょう」と案内してくださいました。とても助かりました。ご親切にしてくださいありがとうございました。今度、私が何かで困っている人に出会ったときは、お役に立てればと思います。心温まる一日でした。

神谷 長澤さん

ゆつたり館露天風呂では旅三昧

さくら台 二國さん

柵が椿にバトンタッチして

桂町 木村さん

絹ずれの音もゆかしや晴れ小袖

女化町 清水さん

山間に声もはずんで春の旅

栄町 増田さん

寒風に何もできぬと言う母が

手を振る姿ミラーに見つけ

小坂町 穴戸さん

日に一度シンクに置いて水を注ぐ

居間を彩るシクラメンの鉢

匿名希望

イラスト、俳句、川柳など、毎月たくさんのお便りありがとうございます。紙面の都合上、すべてを掲載できない場合がありますが、今後もたくさんのお便りをお待ちしています。